福井県立美方高等学校
進路指導部通信

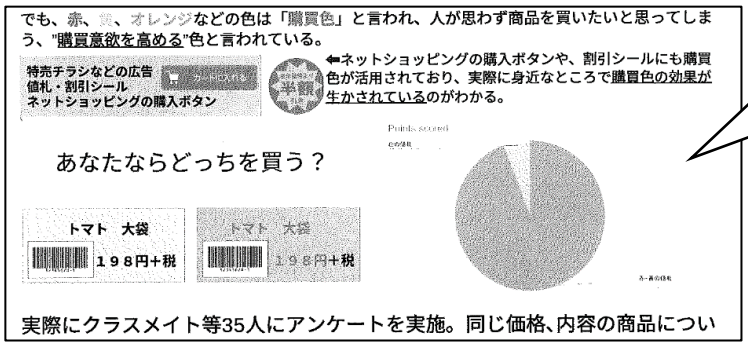
2021年４月号
Ｎｏ.13

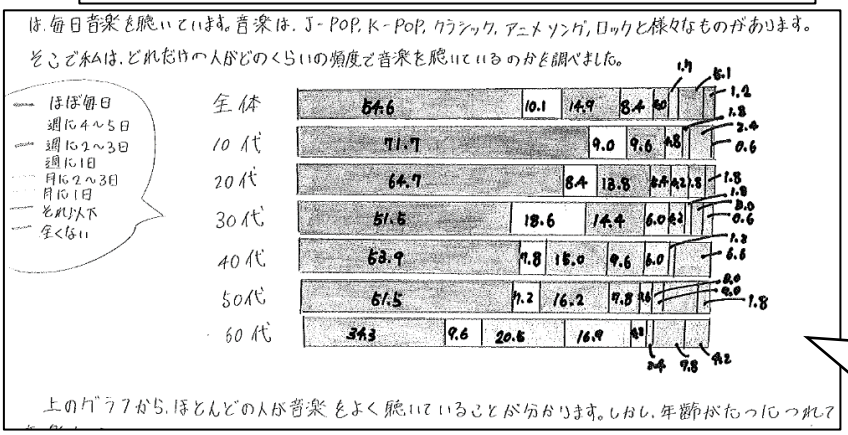
美方の進路

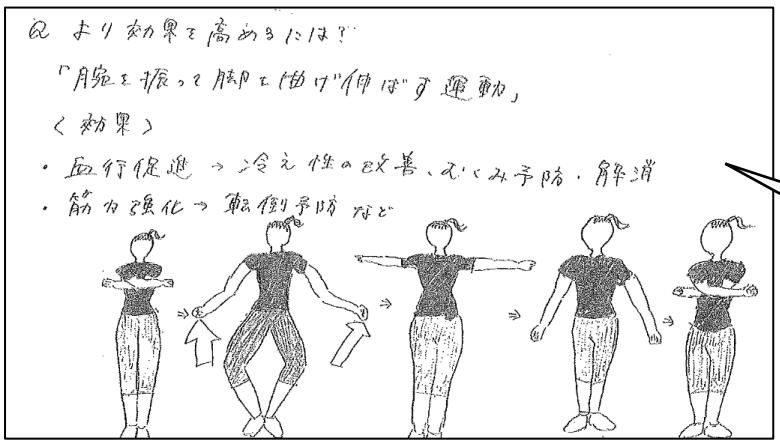
～　さよならだけが人生ならば　またくる春はなんだろう　寺山修司　～

～　２年生春休み探究レポートから　～

面白いテーマやわかりやすいレポートの一部を紹介します。







色彩と私たちの暮らし

海の環境を守るために

地震直後の行動によって今後の未来が変わる

プロレスの魅力

ジャニーズの衣装はグループによってどう違う？

結婚式は時代によってどう変化したのか

音楽と人の心の変化について

なぜ、韓国は辛い料理が多いのか？

中華と１７種類の若狭野菜

福井県の特産品について

ラジオ体操の効果

日本男児の恋愛離れ

☆自分の「問い」の背景には何がある？　これまでの体験や知識を探ってみよう！
☆ＳＤＧｓとの関連を考えよう！　「問い」から世界が広がる！
☆仲間と問いを共有しよう！　一つの問いが、いろんな見方から光りだします！

３年進路別「論考」スタート〈4/14（水）～〉

３年生「論考」（総合的な探究の時間）では、クラスを解き、進路志望別に７ つの講座に分かれます。【国公立大、私立大、短大、看護学校、専門学校、民間就職、公務員】

〈写真は大原専門学校から講師をお招きし、公務員ガイダンスを受講する様子〉

高校１年生のための大学進学セミナー　〈福井県教委主催 4/17 土〉

河合塾　東日本本部長　角野俊彦氏

学習意欲の高め方 七つの方略

＊「この学習は自分に役立つ」と考える
＊「自分にはできる」と考える
＊「評価ばかり気にする」と意欲は低下する
＊「テスト不安」はテスト成績を下げる
＊「ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞな感情」は紙に書きだすと和らぐ
＊苦手な科目も頻繁に接していると親しみが湧く
＊楽観的な気持ちで臨むと学習はうまくいく

学習のための行動・環境・時間管理 七つの方略

＊他の人が学ぶ様子を見ることは、学習行動を促す
＊大変そうな学習も分ければ楽にできる
＊とりあえず始めれば、続けられる
＊机が散らかっていると効率が下がる
＊物理的学習環境が学習を左右する
＊環境を変えれば学習行動は変わる
＊所要時間を可視化すると学習計画がうまくいく

～　参加報告　～

特に印象に残ったのは、「**〈わかったつもり〉〈あいまいのまま〉になっていることを自分の中からなくすこと**」、という話と「**日常生活の行動を紙に書き出し、自分が無意識にしている無駄なことをやめていく**」、という話です。

角野先生が言うには「**基礎を隅々まで曖昧なところなく覚えることが大切**」だそうです。わかったつもりをなくすことで学力はもっと上げていけると思いました。また、「**メールチェックなど無駄なことは無意識でしているので簡単には気づけない**」という話も印象的でした。紙に書き出しやめていくことで有効に使える時間がきっと増やしていけると感じました。